

令和3年度 第5回県政モニター調査結果

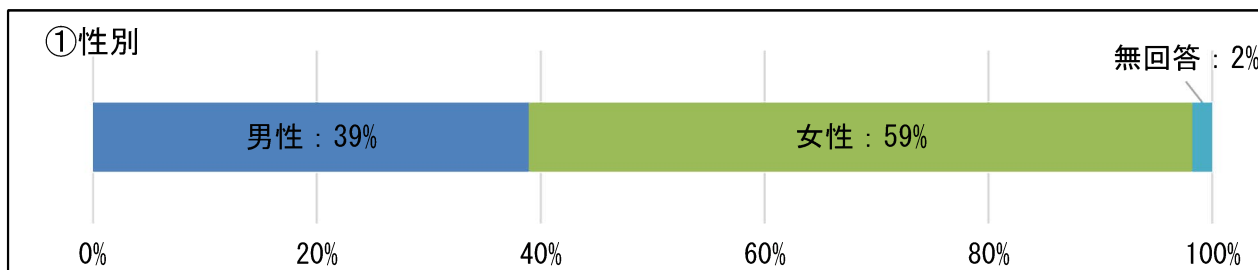
総合政策課 政策企画班

(TEL:099-286-2347)

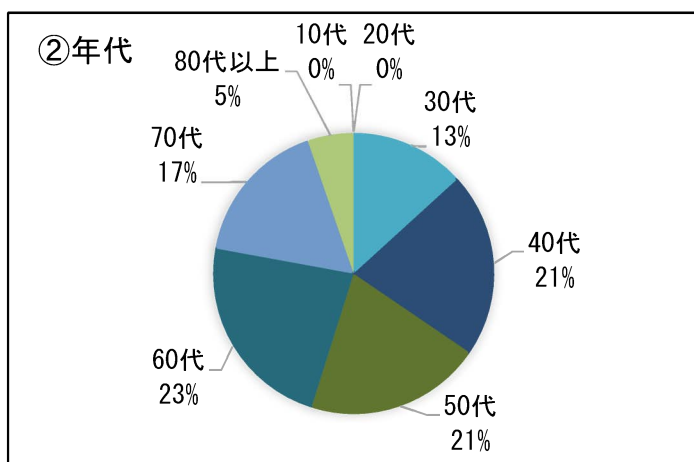
- (1) テーマ 「かごしま未来創造ビジョンの見直し」について
- (2) 調査目的 平成30年3月に策定した「かごしま未来創造ビジョン」の見直し当たって、県民の皆さんの居留意識や本県に求める姿等を把握し、見直しの参考とすること。
- (3) 調査時期 令和3年7月
- (4) 調査対象者数 200人
- (5) 回答者数 113人（回答率56.5%）

【調査結果】

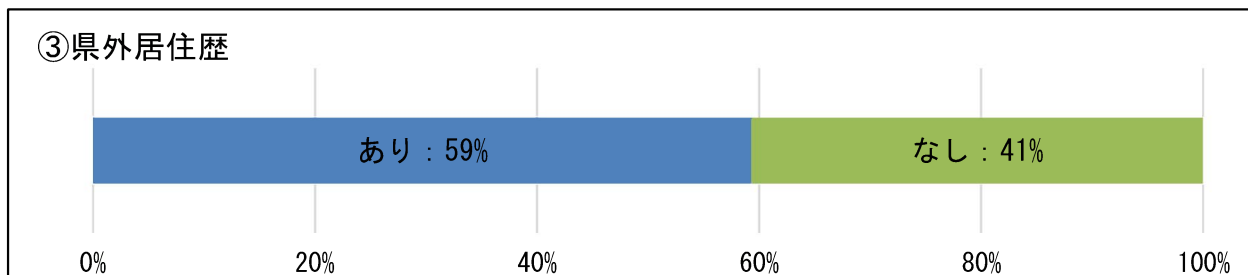
問1 性別をお選びください。



問2 年代をお選びください。

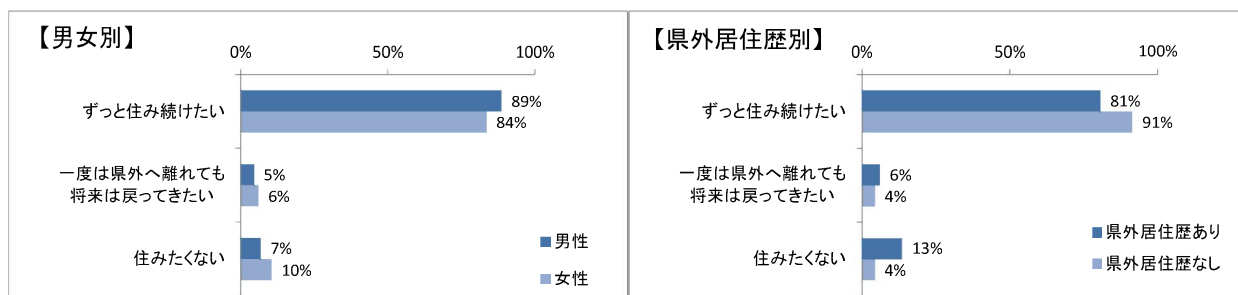
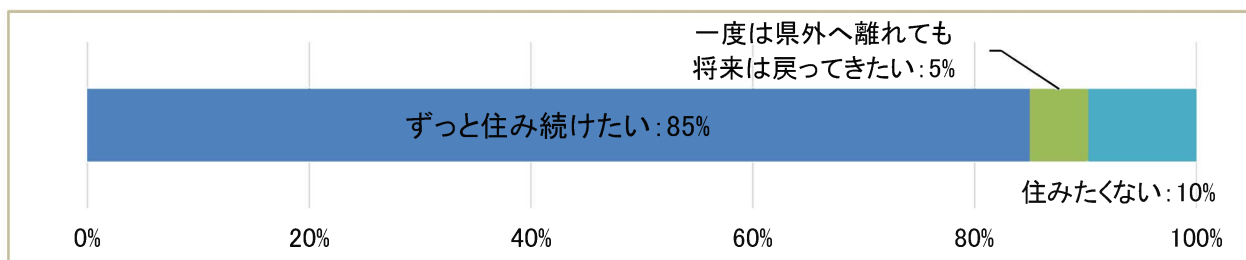


問3 これまでの県外居住歴についてお選びください。



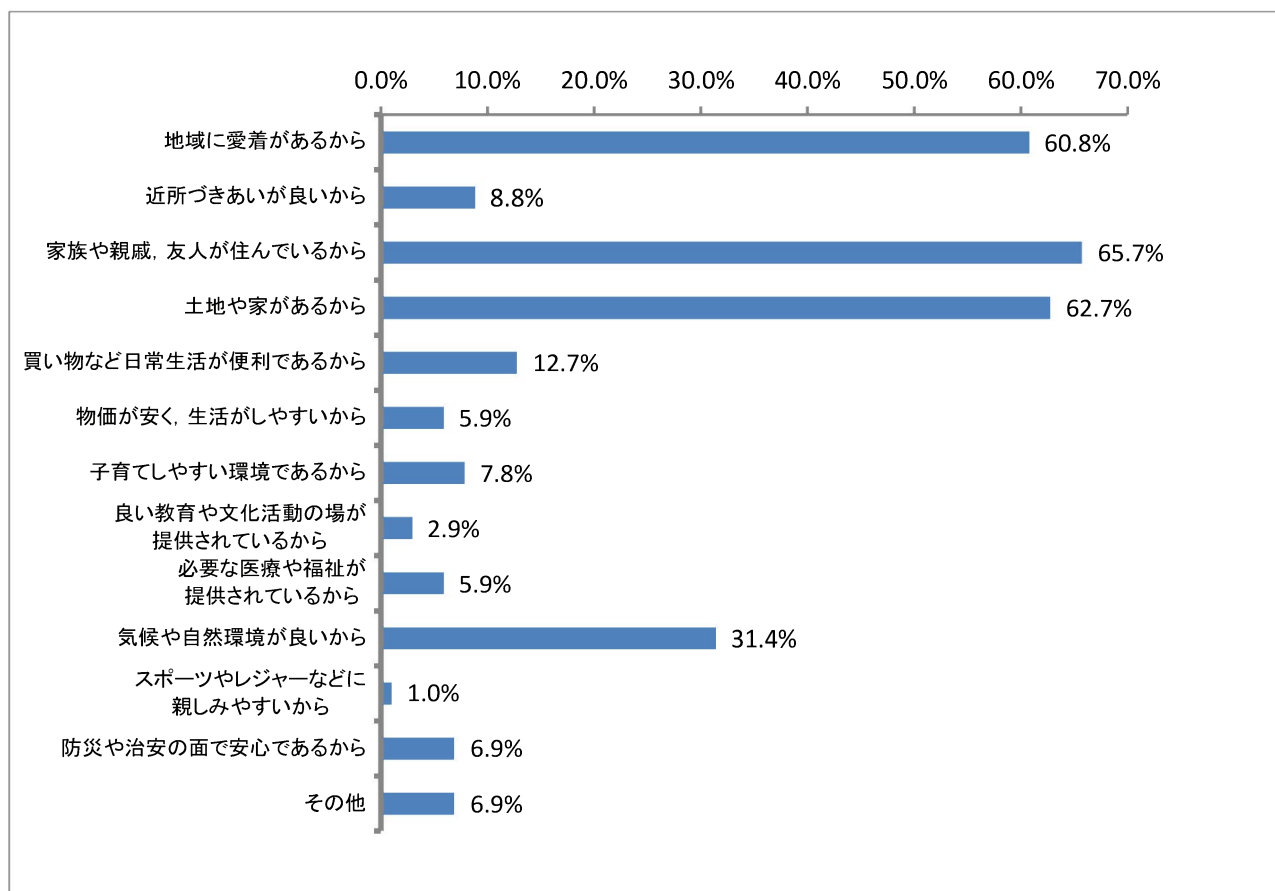
〔県外居住歴の平均〕14.3年

問4 将来も(概ね10年以上), 鹿児島県に住み続けたいと思いますか。



問5 問4で「ずっと住み続けたい」又は「一度は県外へ離れても将来は戻ってきたい」と回答した方は, その理由をお選びください。(上位3つまで)

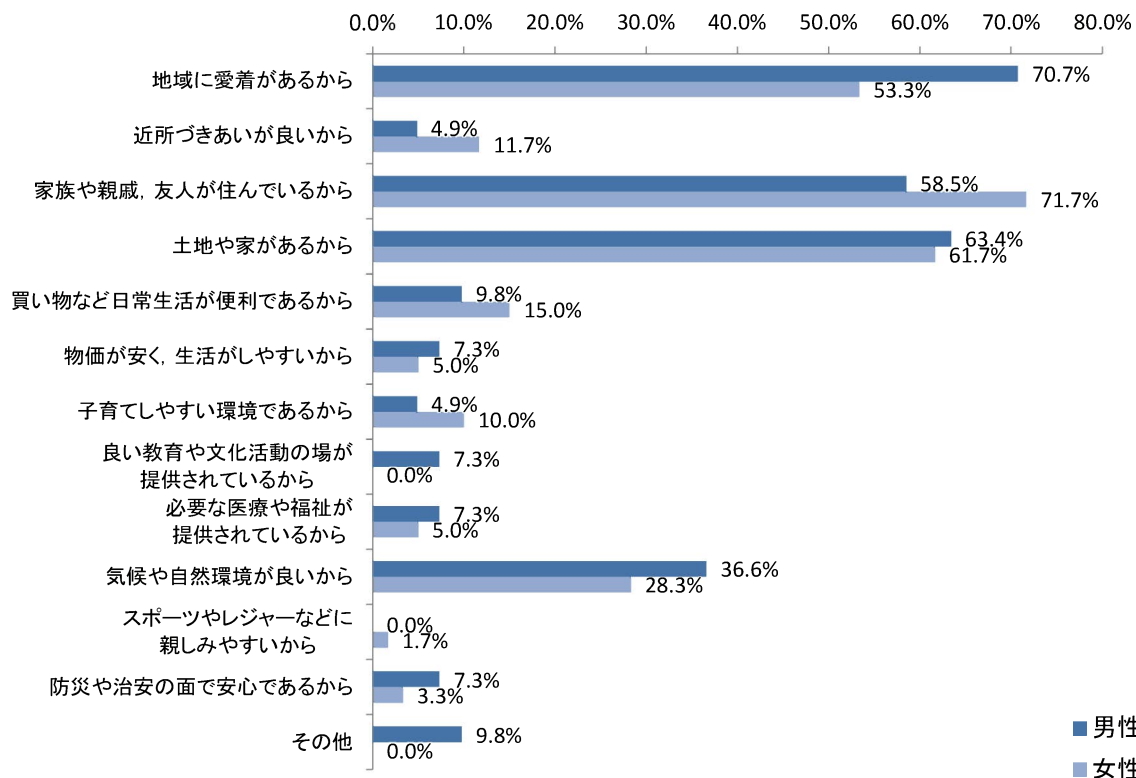
- ・ 「ずっと住み続けたい」又は「一度は県外へ離れても将来は戻ってきたい」と回答した方(102名)が回答
- ・ 数値は, 回答者のうち各項目を選択した方の割合



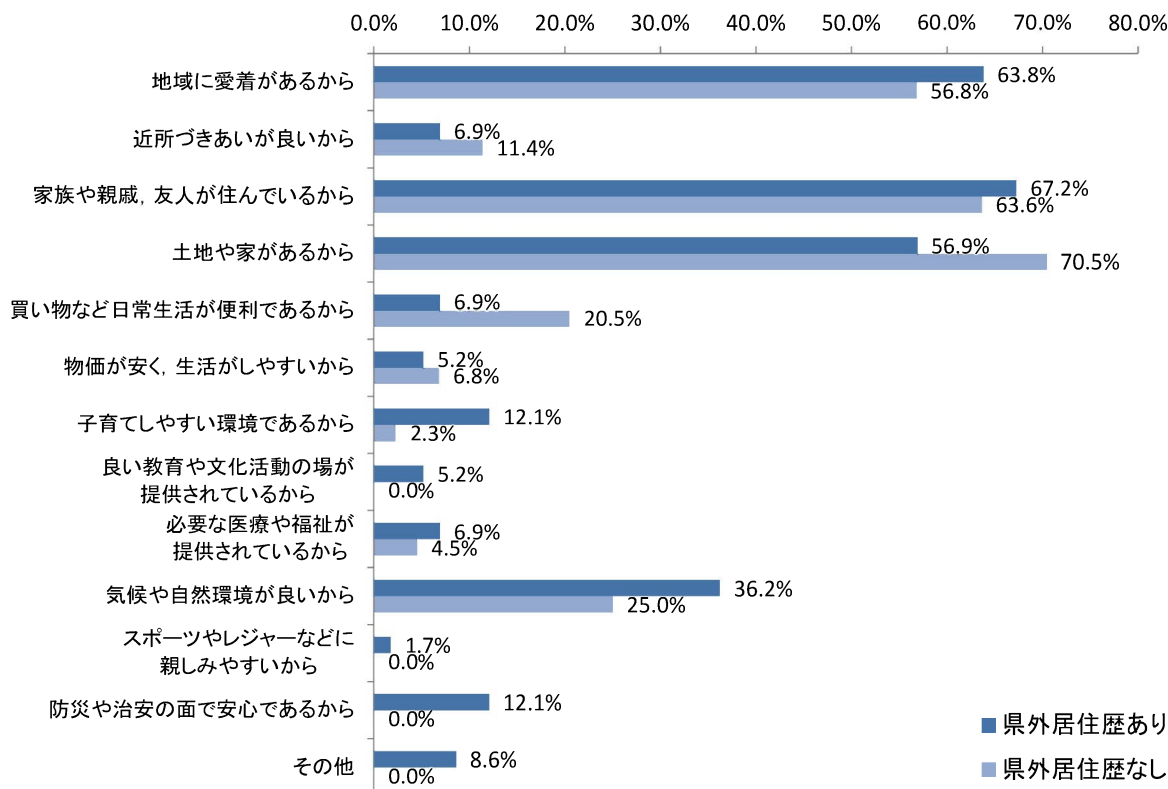
〔その他の主な意見〕

- ・ 食べ物がおいしいから
- ・ 離島の文化や生活が好きだから 等

【男女別】

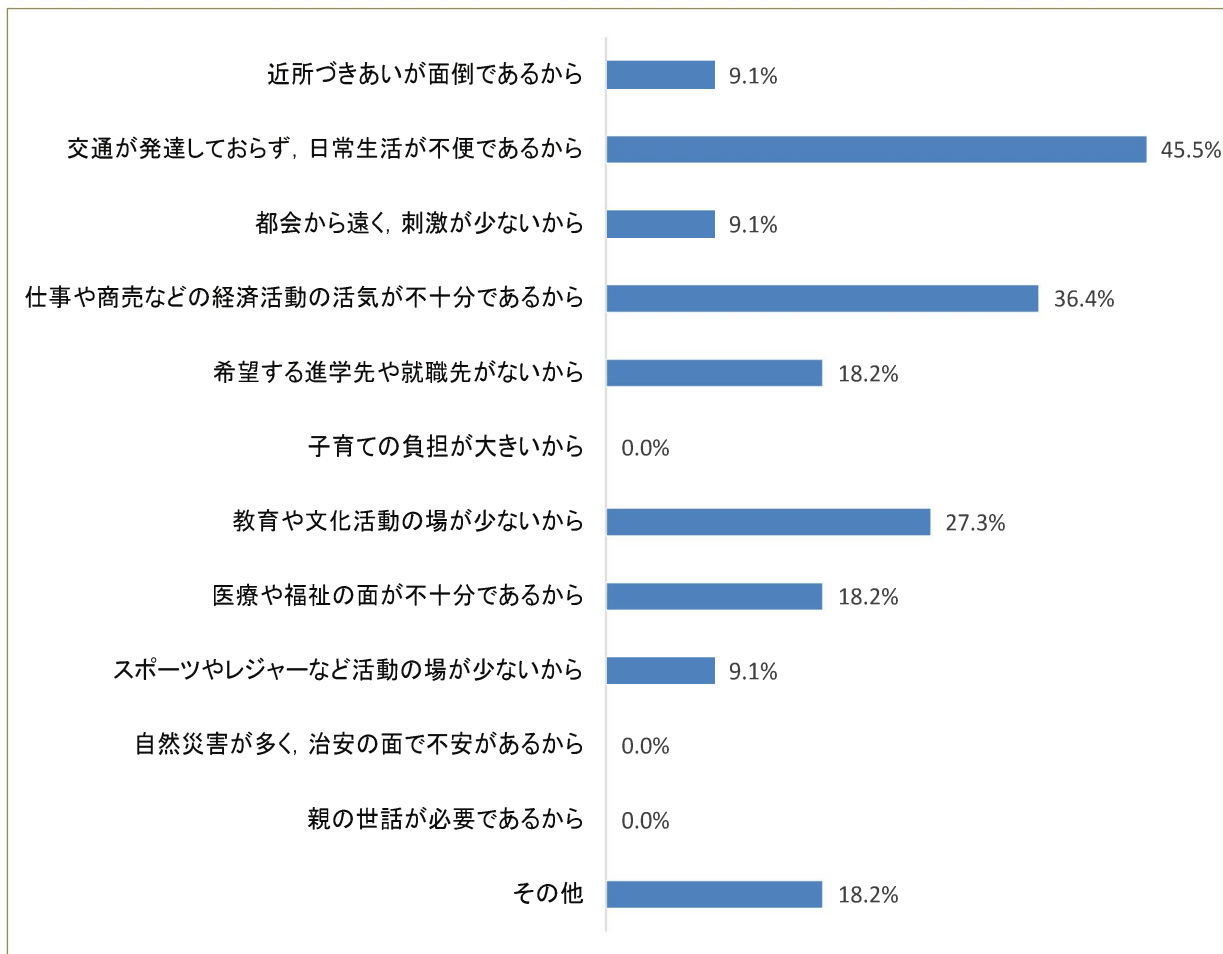


【県外居住歴別】



問6 問4で「住みたくない」と回答した方は、その理由をお選びください。
 (上位3つまで)

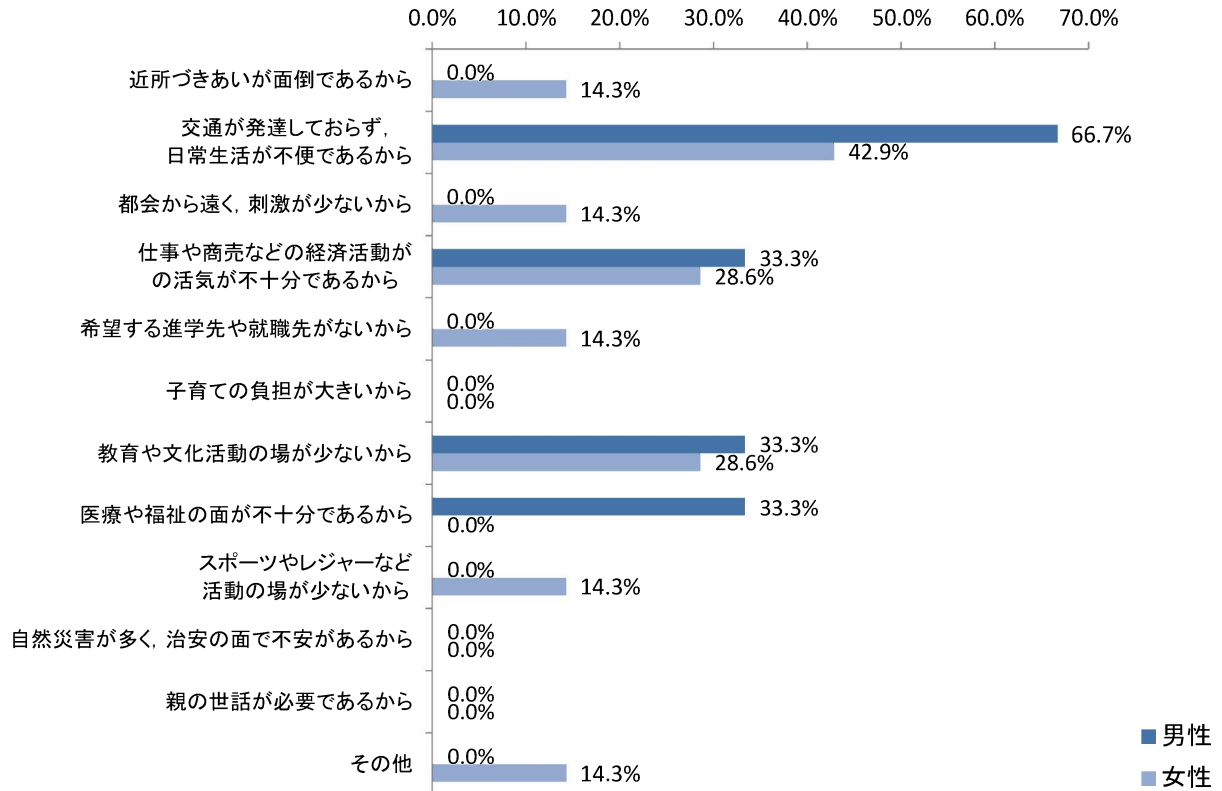
- ・ 「住みたくない」と回答した方(11名)が回答
- ・ 数値は、回答者のうち各項目を選択した方の割合



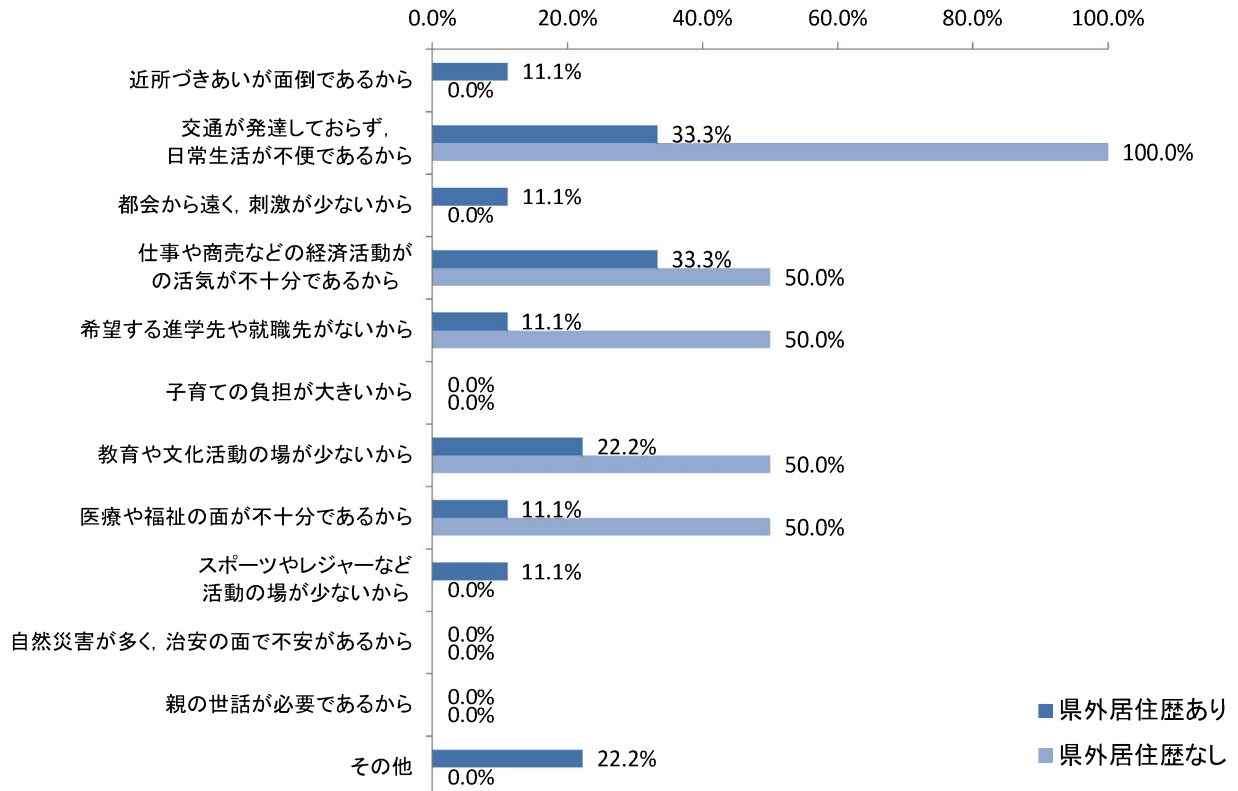
[その他の主な意見]

- ・ 親類が少ないから
- ・ 違う土地でゆっくり過ごしたいから

【男女別】

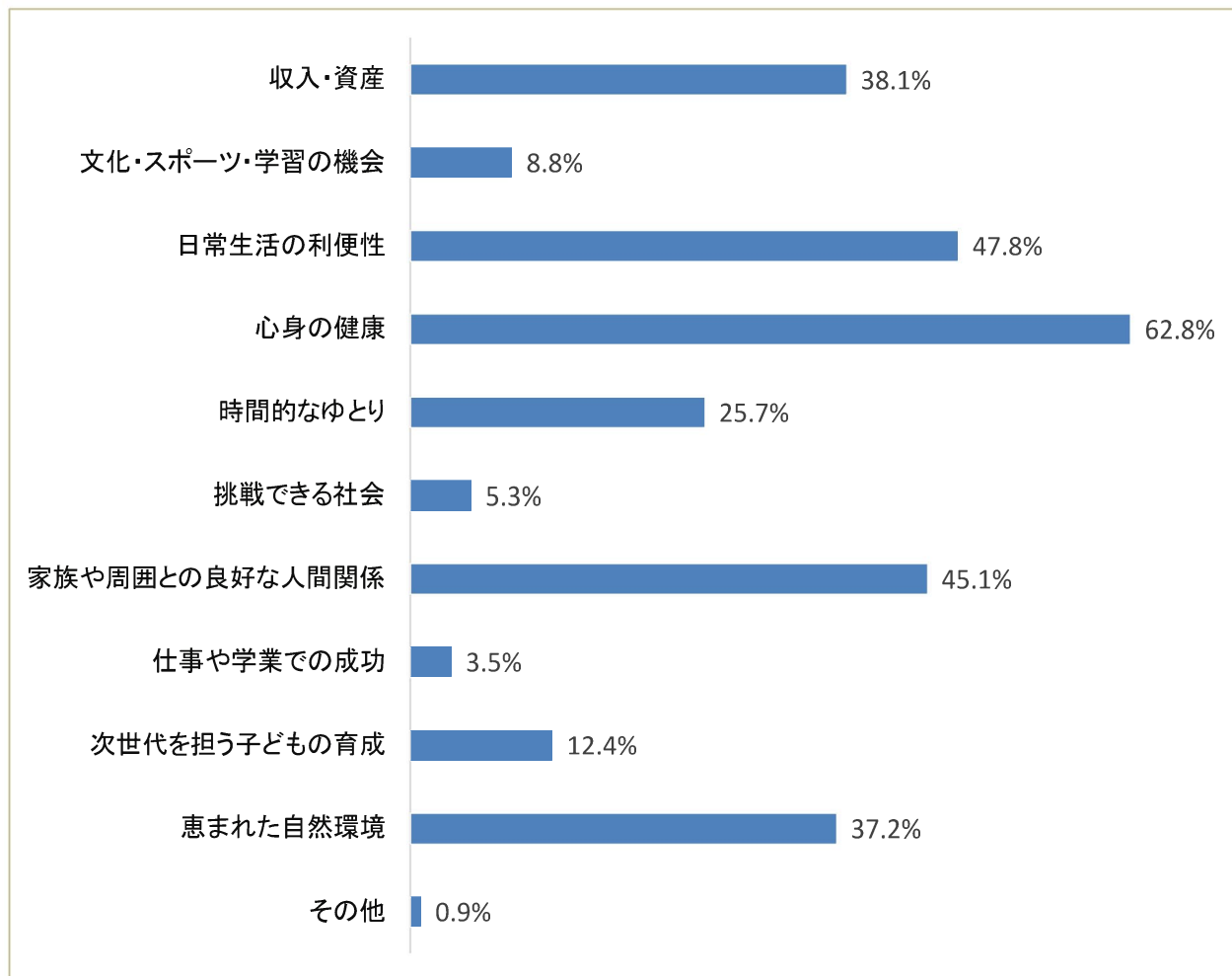


【県外居住歴別】



問7 あなたが生活する上で重視しているものをお選びください。(上位3つまで)

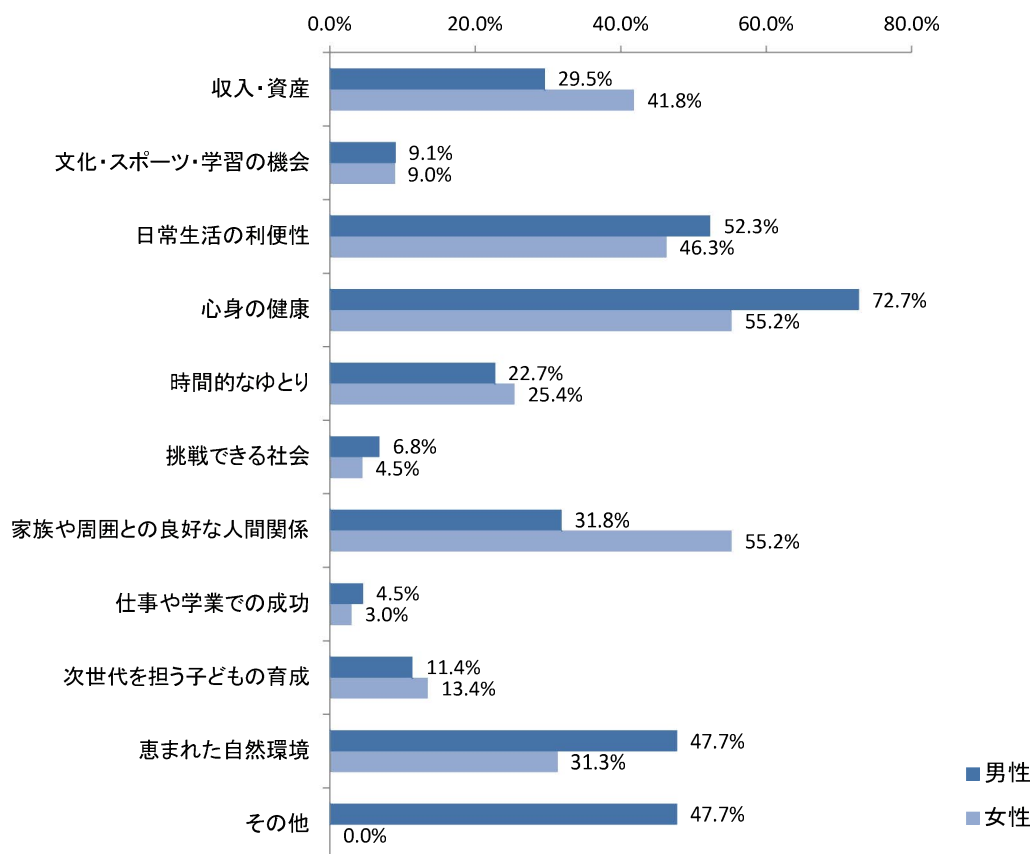
- ・ 数値は、回答者のうち各項目を選択した方の割合



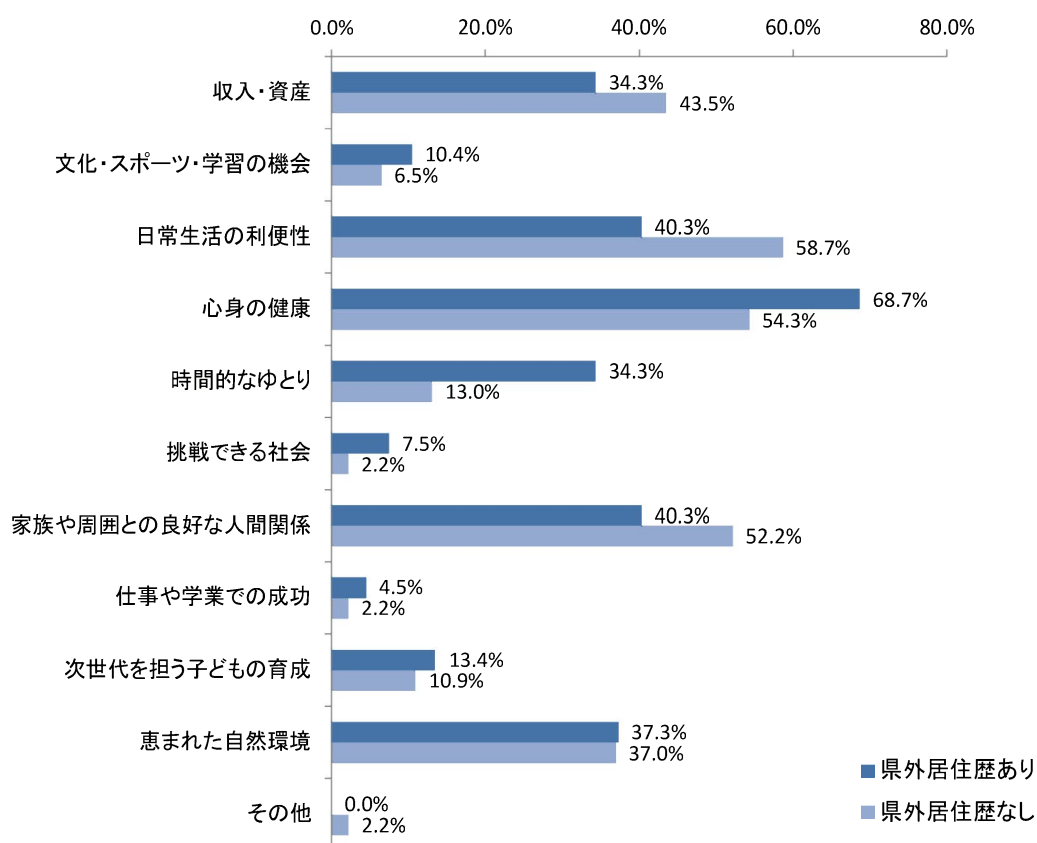
〔その他の主な意見〕

暮らしやすさ

【男女別】

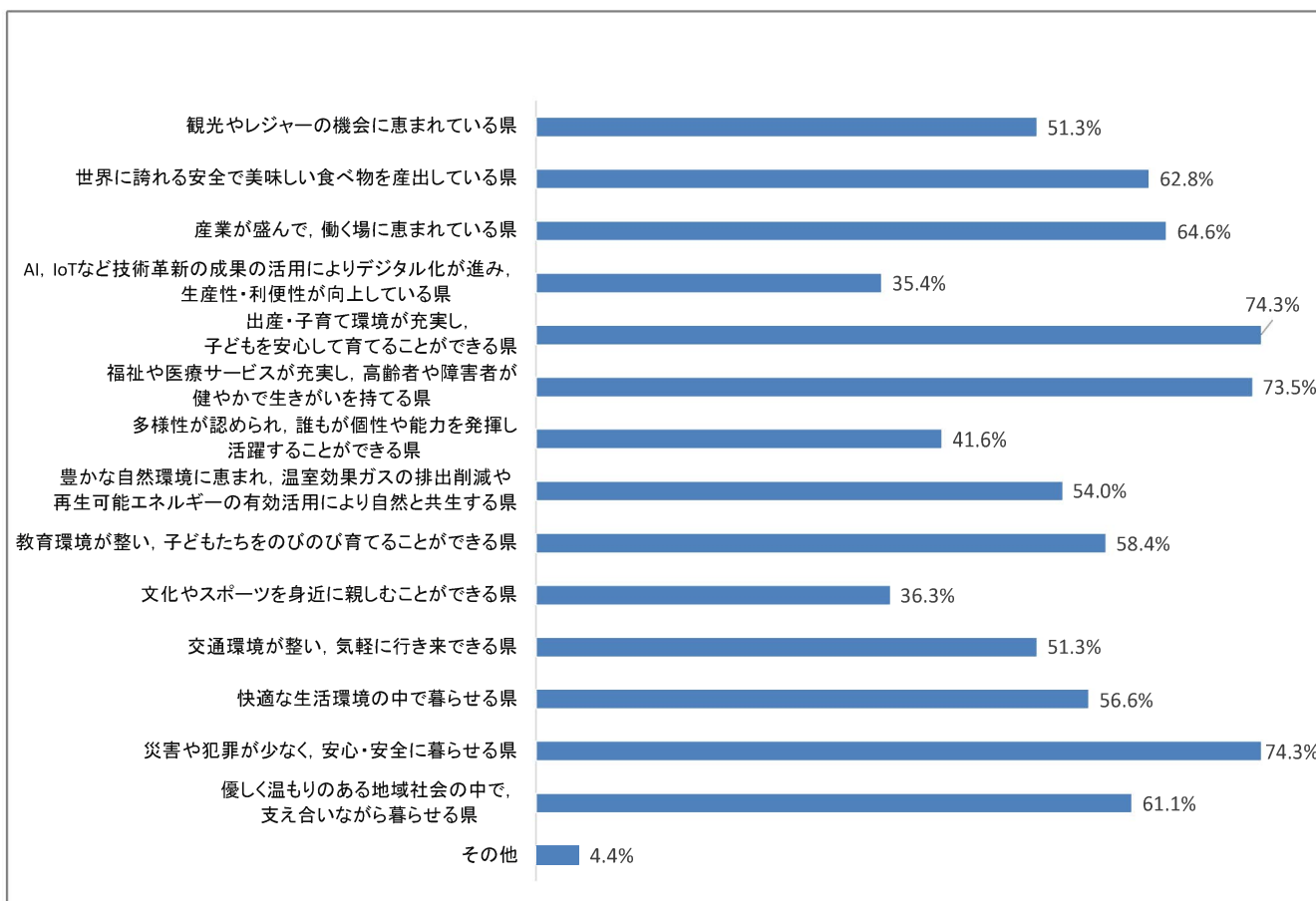


【県外居住歴別】



問8 将来、鹿児島県がどのような県になっていることを望むかお選びください。
(該当するもの全て)

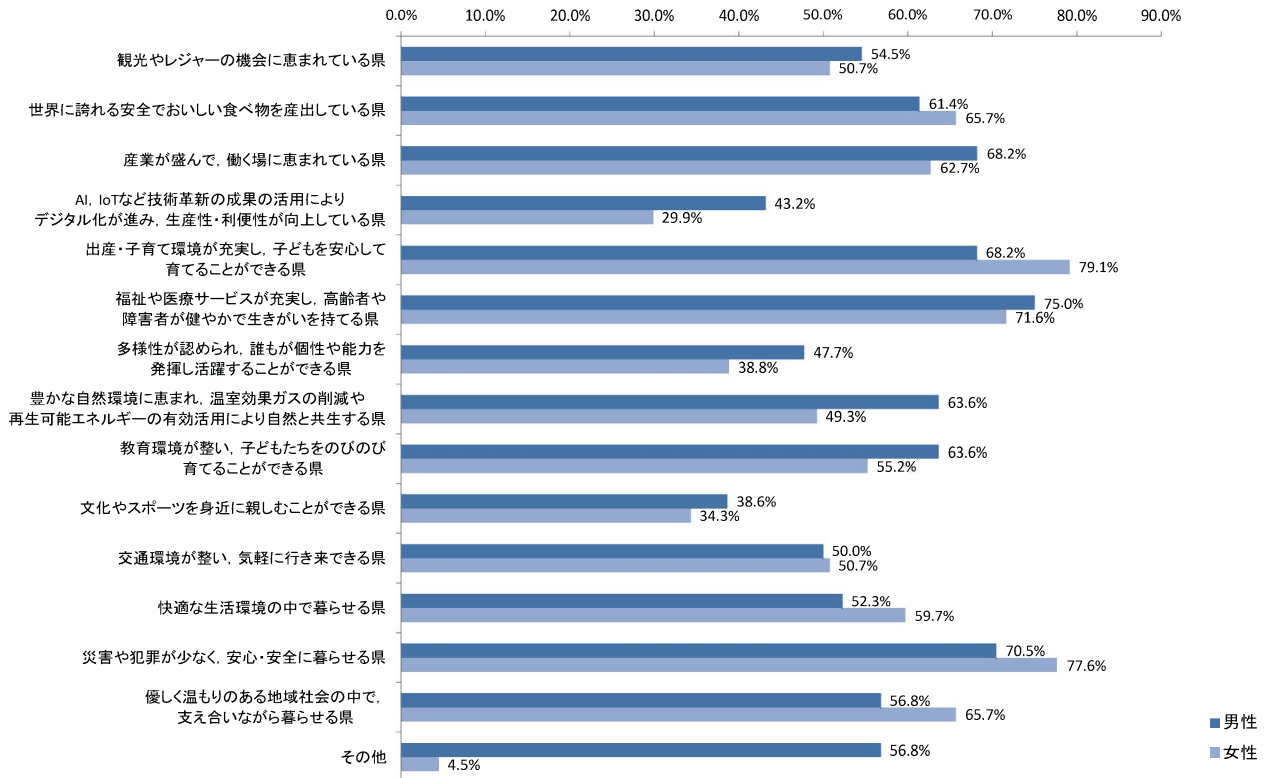
- ・ 数値は、回答者のうち各項目を選択した方の割合



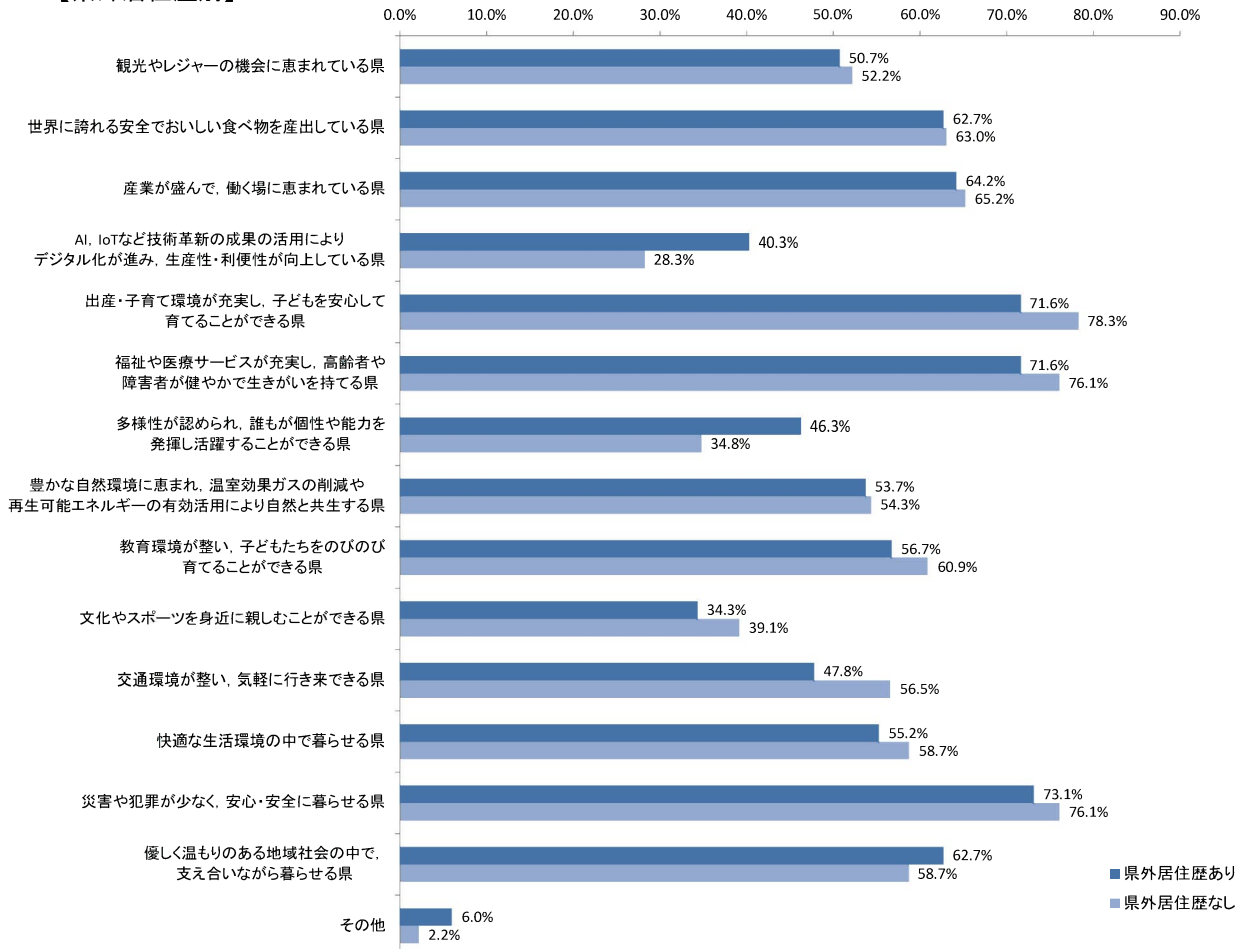
〔その他の主な意見〕

- ・ 温暖な気候の中でゆとりある生活を満喫できる県
- ・ 共育（共に育てる）を支援する育児に優しい県
- ・ 地産地消の県
- ・ 便利さばかりを追求しない県 等

【男女別】

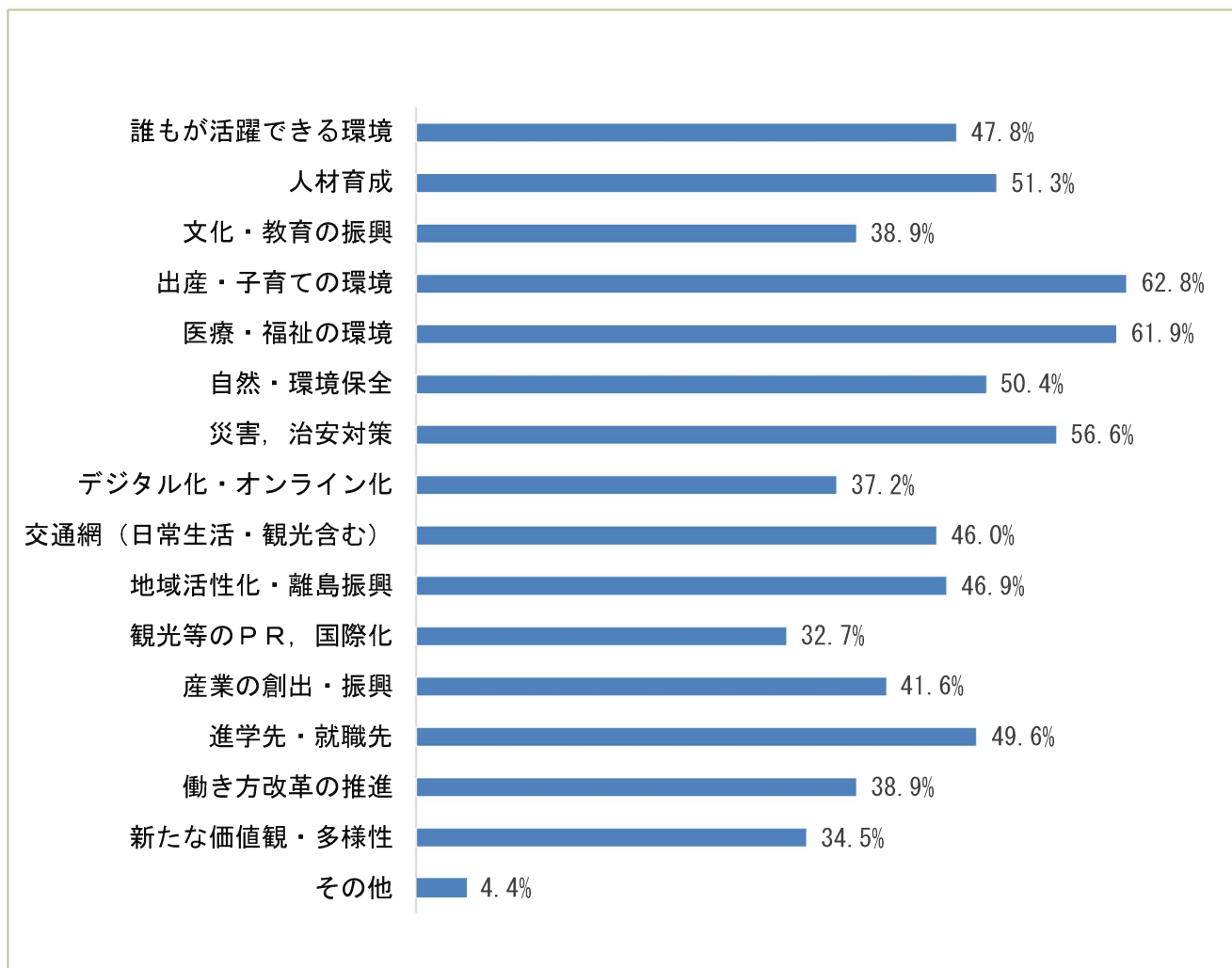


【県外居住歴別】



問9 問8でお選びいただいた将来の県の姿を目指すに当たり、今の鹿児島県が充実すべきところはどのようなところだと考えますか。(該当するもの全て)

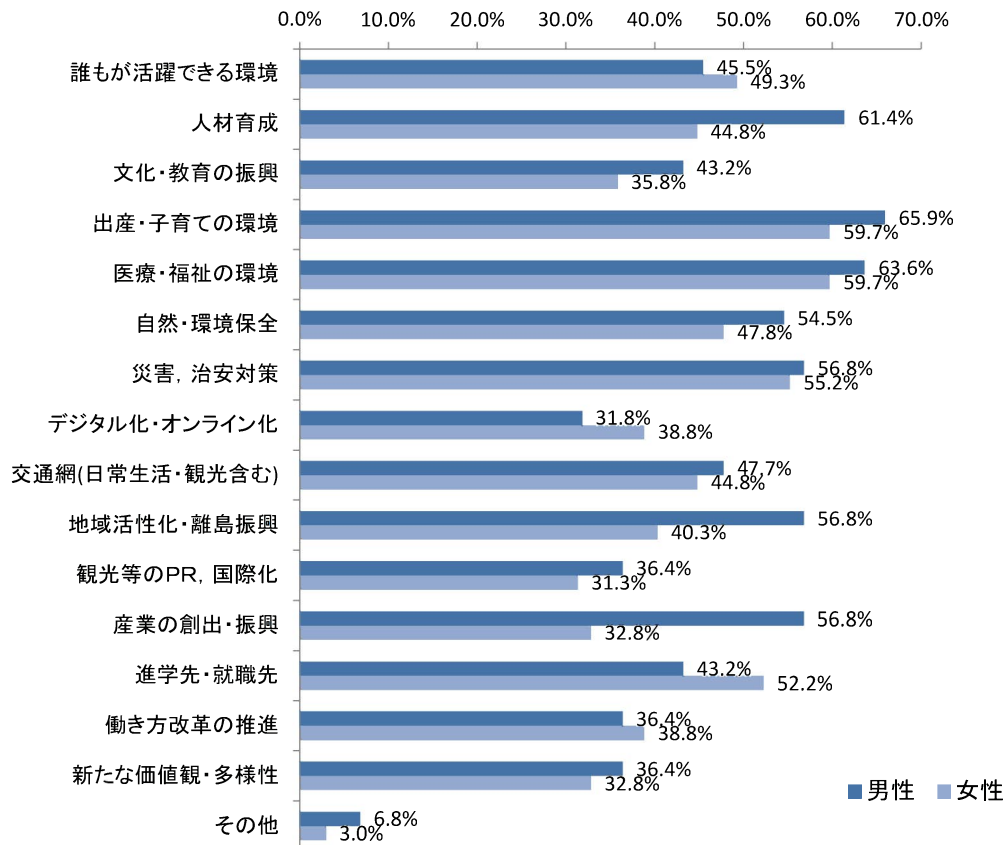
- ・ 数値は、回答者のうち各項目を選択した方の割合



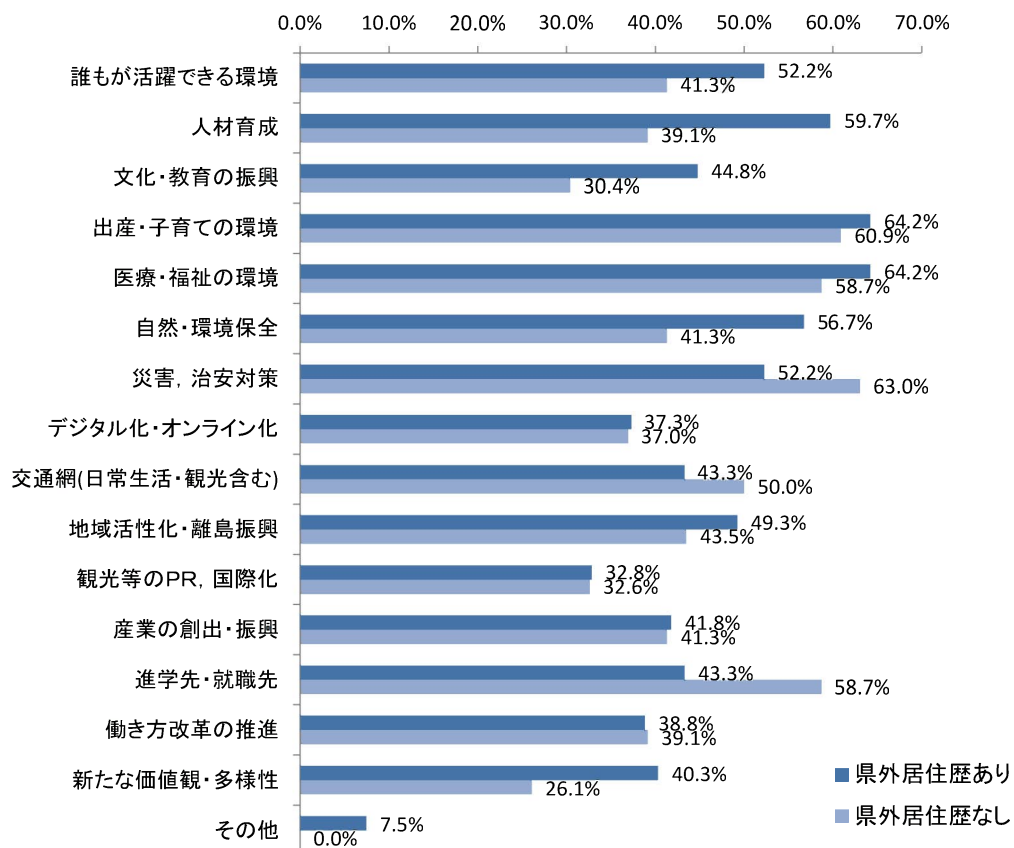
〔その他の主な意見〕

- ・ 埋もれている多様性のある人材の掘り起こし
- ・ 多文化共生にむけた地域社会づくり
- ・ 人間性を大切にした教育環境
- ・ 脱原発と再生可能エネルギーの普及

【男女別】

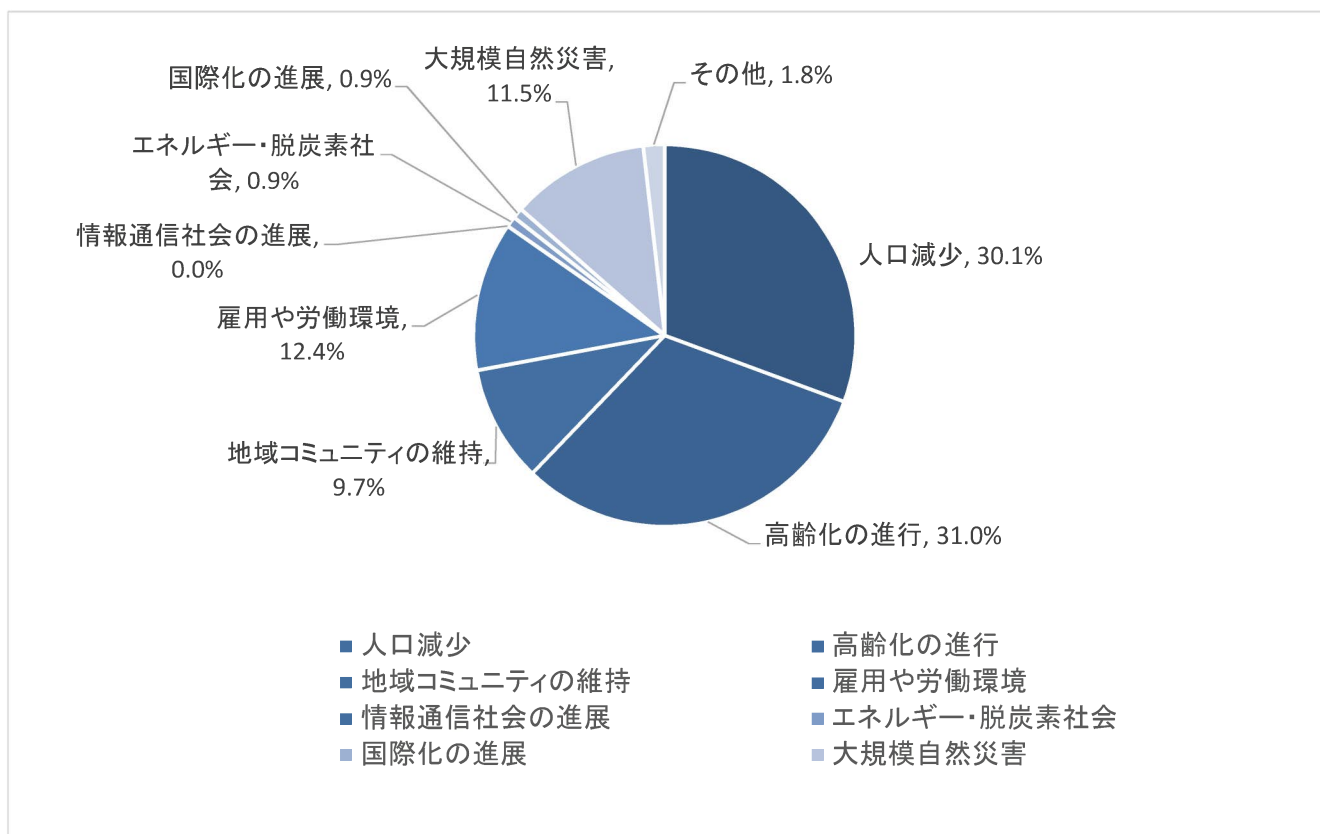


【県外居住歴別】



問10 鹿児島県を取り巻く社会環境は、今後も大きく変化していくことが予想されますが、特にどのようなことに将来の不安を感じますか。(該当するもの1つ)

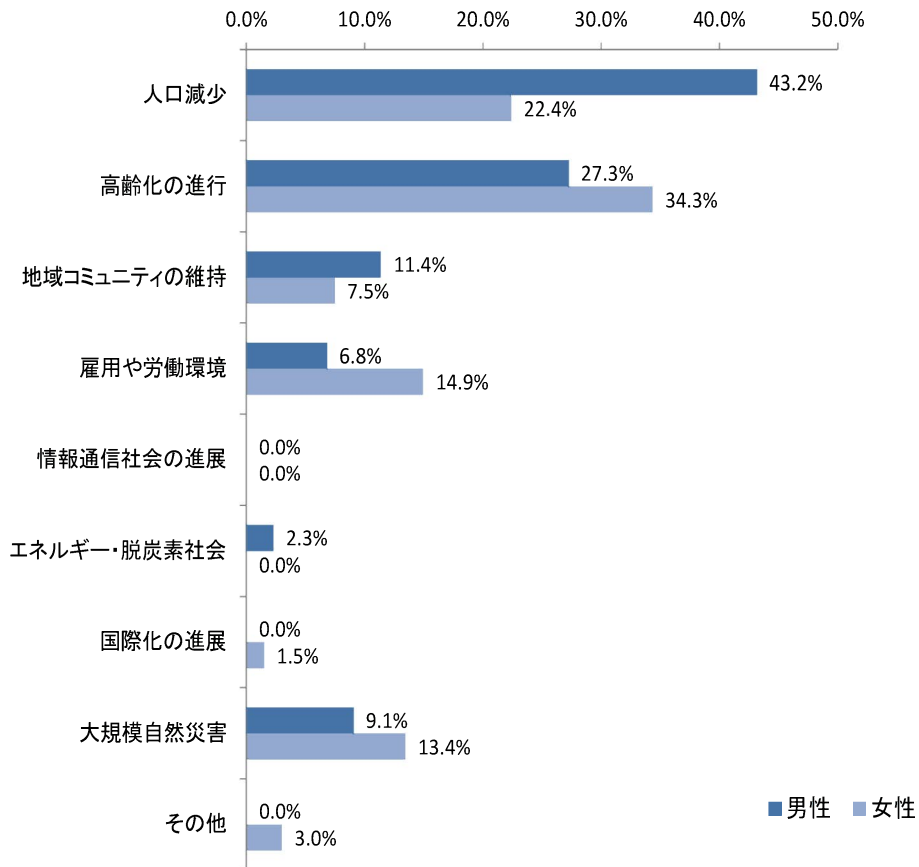
・ 数値は、回答者のうち各項目を選択した方の割合



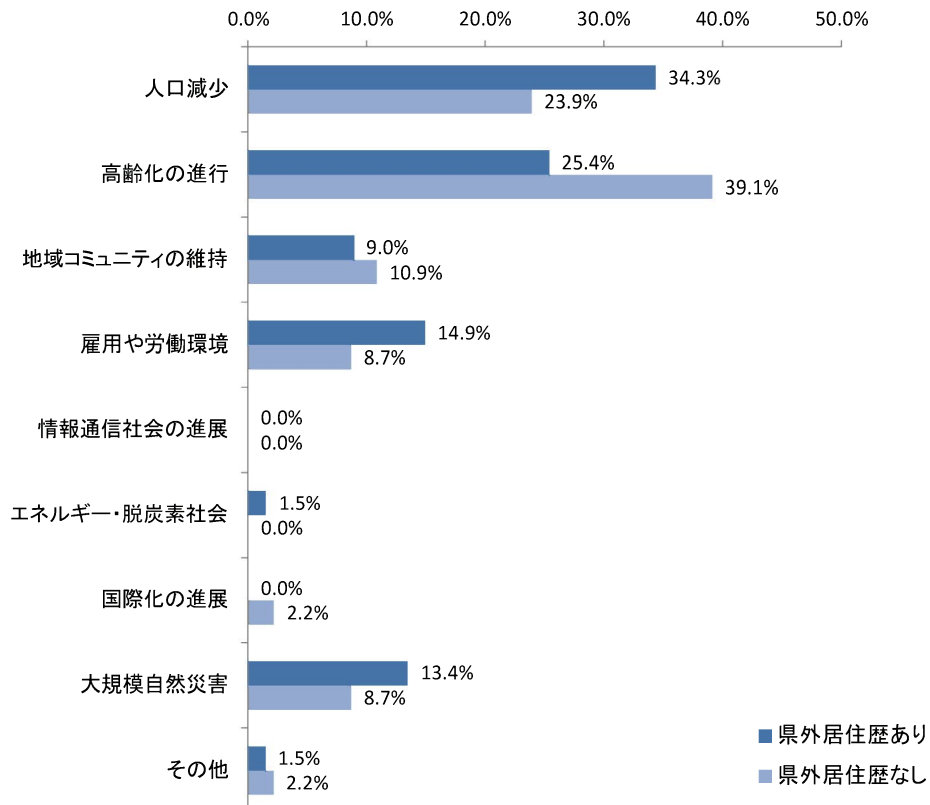
〔その他の主な意見〕

- ・ すみわけがされる社会（外国籍，高齢者，貧富の差）
- ・ 基地や訓練場設置等による自然環境の破壊

【男女別】



【県外居住歴別】



問11 その他、かごしま未来創造ビジョンの見直しに当たって、御意見等があればお聞かせください。

| かごしま未来創造ビジョンの見直しに当たっての御意見(抜粋) | |
|-------------------------------|--|
| 少人口 高減 齢少 化・ | <ul style="list-style-type: none"> ・人口減少を前提としたコミュニティづくりを考えるべき。 ・人口増を図るためにあらゆる環境変革や子どもの学費免除等の支援が必要。 ・人口増を図るために都市部から若年層の移住や婚活・妊活を推進してほしい。 ・少子高齢化の進行に伴い人手不足となるため、65歳以上の高齢者が活躍できる場を考えてほしい。 ・少子高齢化対策のための取組が必要。 |
| 子育 て | <ul style="list-style-type: none"> ・保育園の待機児童を解消してほしい。 |
| 雇 用 | <ul style="list-style-type: none"> ・雇用や労働環境の改善が急務。 ・全国と比較し、所得や賃金が低すぎるため、対策が必要。 |
| 観 光 ・ P R | <ul style="list-style-type: none"> ・観光や農産物等のPRは、他県の方が上手い。鹿児島県はもっとスマートさがあるといい。 ・鹿児島の豊富な食を前面に出してPRしてほしい。 ・日本の中に鹿児島ありと言われるような何か誇れるものを作りたい。 |
| エ ネ 環 境 ギ ー | <ul style="list-style-type: none"> ・地熱や原子力発電の活用促進など、脱炭素社会に向けていち早く進めていくことが大切。 ・自然や環境の保全に力を注ぐべき。 |
| 情 報 | <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍でオンライン化が進む中、地方はより一層、オンライン・デジタルに力を入れる必要がある。 |
| 産 業 ・ 経 済 | <ul style="list-style-type: none"> ・経済成長を見据えながら、働きがいのある未来を。 ・産業の維持発展と新たな技術革新を目指す未来を。 ・小規模離島では人口流出が激しいので、適度でバランスの良い開発や産業の創出・振興をしていく必要がある。 ・地域経済、生産力の向上、稼ぐ力についてより明確なビジョンを示してほしい。 |
| 防 災 | <ul style="list-style-type: none"> ・県民1人1人が防災知識をしっかりと身につけ、災害対策を少しずつ実行に移していくことが重要。 |

その他

- ・他県や大都市に負けないところを見出してほしい。
- ・地方の過疎化を今後どうくい止めるかが問題となってくる。
- ・生活を重視した県の創造を。
- ・世代を越えて地域（町内会・ボランティアグループも含めて）活性化を担うリーダーシップなど様々な分野での人材育成への働きかけを強化すべき。
- ・夢や幸せな未来像が描けるような未来を。
- ・ビジョンの中・長期の区分が必要ではないか。策定後3年後、10年後、20年後の姿など。また、数年で見直し検討を行うことも重要。
- ・各地域毎の特性を繋ぐ、連携した施策が必要。
- ・若者がのびのびと自分の力を発揮できるよう、年配の人がそれをサポートする社会になってほしい。
- ・全ての県民が鹿児島に住んで良かったと思える施策の推進を図ってほしい。
- ・ビジョンの内容があまり知られていない。ビジョンの周知を。
- ・目をひくキャッチフレーズなど、もっと工夫してほしい。
- ・県としての考え方を明確にし、県民の協力を得ることが必要。
- ・政策を進めるうえで大切なことは、きちんと現状の課題と向き合い、それを解決する施策を考えること。